

BH LD

又は

U9 交換シリンダー

<http://www.lock.co.jp/defense/bh/cy.html>

ホームページでもっと詳しく



風の強い日は作業を行わないで下さい。



電動ドライバーは使用しないで下さい。



ホームページに動画で説明があります。

作業ネジ数 3本 2種類(1本は緩めるだけ)



作業終了まで半開きで固定して下さい。作業途中で閉まると入室が出来なくなります。

チョウ番の全てのネジにゆるみがないか確かめしっかり締めてから作業を開始して下さい。

1) 側面の板 (BHもしくはLDと刻印のある板) を外します。

- 使用状況によりネジが大変外れにくいことがあります。適正なプラスドライバー (推奨2号、#2サイズ) を使用して、ネジの頭に直角にあてて、強めに押しながら慎重に外して下さい。

扉の開きにより向きが逆の場合も有ります。方法、手順は同じです。



約2回転で外れます。紛失注意!

全体を通してこのネジ2本しか外しません。ネジが外れない場合は交換が出来ませんので作業を中止して下さい。

厚さ約2ミリ

銀色の板 (厚さ2ミリ) を外します。簡単に外れますが、使用状況によりピツタリとはまり込んで外れにくい場合があります。マイナスドライバー、カッターの刃先等を利用して、軽くショックを与えたりしながら工夫して下さい。力を加えずぎと変形する事があります。



ダメ!
ここは絶対に外してはいけません。

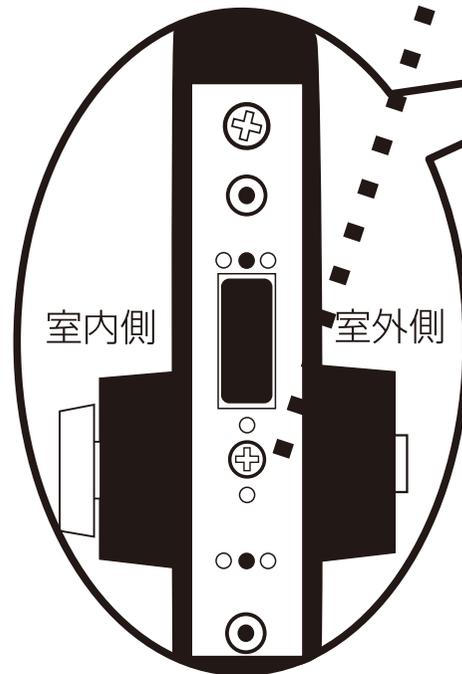
注意

外した板はバリが出ています。手を切らないように注意して下さい。

2) 現在付いているシリンダーを外します。

- ここから大変コツが必要です。マークの付いている銀色の板を外すと内部面が出てきます。3本の+ネジが見えますが、真ん中のネジだけを5~6回転緩めます。このネジは外れません。ストップするところまで緩めます。

1 このネジをゆるめます。外しません。

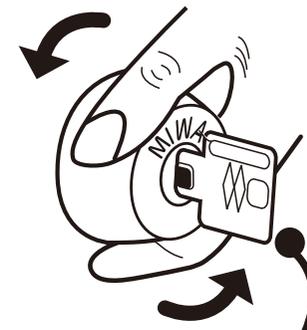


指定以外のネジは絶対に外さないで下さい。使用不可能になります。

2 シリンダーを回して外します。

現在使用してるキーを差し込みます。(差し込まなくても外せるタイプもあります。)

- 図の様にキーを差したままの状態ですり全体をつかみ、反時計回りに回し、数回転で外れます。このとき室内側のツマミ(サムターン)には一切触れないでください。位置がずれると取り付けに支障がでます。



注意

キーをさしたまま反時計回りで外します。

3) シリンダーを取り付けます。

お買い求めいただいたシリンダーを2)と逆の手順で取り付けます。

図を参照してシリンダーの「MIWA」マークが上に来るように位置付けます。

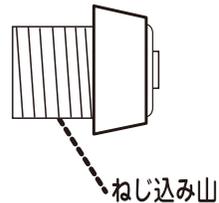
絶対
読んでね!

- 1) シリンダーにキーを差します。キーは必ず「MIWA」の文字が上を向き続けるようにし、最後まで上を向くように固定して下さい。シリンダーと一緒に回ってしまうと取り付けられません。(キーの抜けにくい原因です。)
- 2) シリンダー側の「MIWA」の文字が書いてある部分をボタンのように押しながら時計方向に回します。3~4回転で止まります。止まったところから「MIWA」の文字が真上に来るように少し戻します。この時もキーを押さえ続けて下さい。
- 3) シリンダーの「MIWA」とキーの「MIWA」が直角に向かい合う状態になっていればOKです。



キーをさしてから、点線の部分にねじりながら差し込んで下さい。下図の様にねじり込みます。

横から見た図

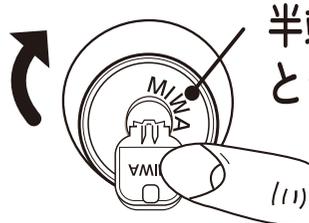


図の様にキーを固定して、周りだけをクルクル止まるまで回す。



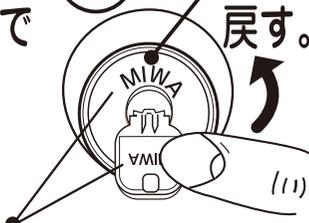
しっかり最後まで固定! 少しでも動かしてはダメ!

① 最後のコツ



半端な位置でとまったら

② ちょっと戻す。



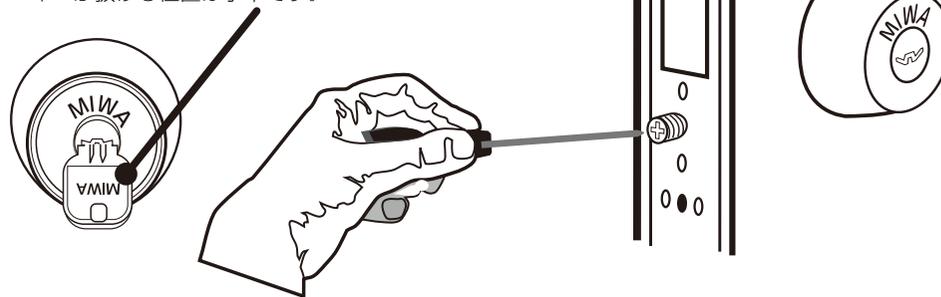
「MIWA」直角で向き合うように!



4) シリンダーを固定します。

キーはまだひねらずに、ドア側面の2)でゆるめたネジを時計方向に回し直して下さい。ネジの頭が面よりもすこし潜る位置まで締めて下さい。入らないときはシリンダーの角度が少しずれています。調整して下さい。

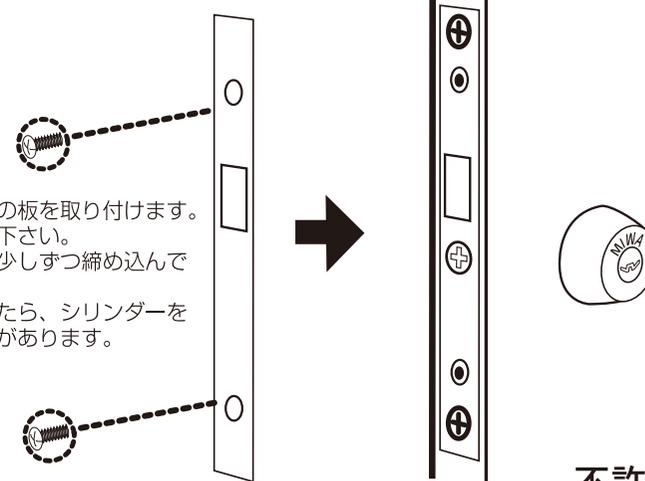
これによりシリンダーが固定できました。ここで初めてキーをひねってみて下さい。ドアの側面から四角い鉄の棒が出入りし、キーが抜けるかテストしてみてください。キーが抜ける位置は水平です。



正常に稼働しないときは原因を下記から参照して下さい。

- ・キーと一緒に少しでも回ってしまった。(「MIWA」が常時上を向いていること)
- ・室内側のツマミ(サムターン)が少しで回ってしまった。(「MIWA」が常時上)
- ・キーが抜けない(シリンダーの「MIWA」マークが真上に来ていない、少し戻していない)
- ・シリンダーの種類が違う。

上図のチェックが終わったら銀色の板を取り付けます。位置を合わせ、ネジを取り付けて下さい。一度に全部締め込まずに、交互に少しずつ締め込んで下さい。このときプレートが浮くようでしたら、シリンダーを固定したネジが浮いている可能性があります。調整して下さい。



不許複製

5) キーを差し込みドアを開いた状態で動作確認をしてください。 2/2

- ロック時、非ロック時にキーの抜き差しができますか?
 - ロック部が出たり、入ったりしますか?
 - ノブ(レバー)は正常に動きますか?
- 問題が無いようでしたら完成です。

これで今までより安全に生活をしていただけです。夜、お休みの時も安心です。集合住宅の場合はご近所にも勤めていただき、犯罪に狙われにくい町づくりをして下さい。